

# 各関係機関の対応策の取組状況について

---

# 各関係機関の対応策への取組状況について

鵜川・沙流川流域治水協議会  
(第5回) 資料

・令和3年3月30日に策定された鵜川・沙流川水系流域プロジェクトにおける流域の各関係機関による今年度の対応策の取組状況

## 鵜川での対応策の進捗(施工)状況

農業整備事業(排水路整備:宮戸幹線明渠)  
(室蘭開発建設部)



整備前



整備後

・農業排水路の整備により流下断面を確保することで降雨時の雨水貯留効果にも期待。

森林整備(間伐)  
(上川南部森林管理署・胆振東部森林管理署)



間伐前



間伐後

・樹木の過密化による生育不良を改善するため、間伐を実施し森林機能の回復を図る。

河川事業(河道掘削)  
(室蘭開発建設部)



・安全に洪水を流下させるため、河道掘削を実施し洪水被害の軽減を図る。

屋上避難場所の設置(完了)  
(むかわ町)



・浸水等の緊急時の一時避難場所として、町営住宅屋上に避難場所を整備

むかわ町消防庁舎の嵩上げ  
(むかわ町)



・浸水区域に位置している消防庁舎について、庁舎建て替えに合わせて嵩上げすることで浸水被害を軽減。(今年度 完了予定)

# 各関係機関の対応策への取組状況について

鵜川・沙流川流域治水協議会  
(第5回) 資料

・令和3年3月30日に策定された鵜川・沙流川水系流域プロジェクトにおける流域の各関係機関による今年度の対応策の取組状況

## 鵜川での対応策の進捗(施工)状況

### 農業整備事業(用水路整備:川東北幹線用水路) (胆振総合振興局)



整備前



整備後

・農業用水路の整備により、非かんがい期における降雨時の雨水貯留効果に期待

### 治山事業(山腹工) (上川総合振興局)



整備前



整備後

・豪雨等による急傾斜地の土砂崩落を防止するため、斜面对策として山腹工を実施し土砂災害の防止を図る。

### 治山事業(谷止工) (胆振総合振興局)



・豪雨による溪岸浸食や土砂流出を防止するため谷止工を設置し山脚の安定化を図る。

### 治山事業(山腹工) (胆振総合振興局)



・豪雨等による急傾斜地の土砂崩落を防止するため、斜面对策として山腹工を実施し土砂災害の防止を図る。

# 各関係機関の対応策への取組状況について

鶴川・沙流川流域治水協議会  
(第5回) 資料

- ・令和3年3月30日に策定された鶴川・沙流川水系流域プロジェクトにおける流域の各関係機関による今年度の対応策の取組状況

## 沙流川での対応策の進捗(施工)状況

### 治山事業(谷止工整備(改良)) (日高北部森林管理署)



整備前



整備後

・豪雨による溪岸浸食や土砂流出を防止するため谷止工を設置し山脚の安定化を図る。

### 治山事業(山腹工整備) (日高振興局)



整備前



整備後

・豪雨等による急傾斜地の土砂崩落を防止するため、斜面对策として山腹工を実施し土砂災害の防止を図る。

### 河川事業(河道掘削) (室蘭開発建設部)



整備前



整備後

・安全に洪水を流下させるため、河道掘削を実施し洪水被害の軽減を図る。

### 農業整備事業(排水路整備) (日高振興局)



整備前



整備後

・農業排水路の整備により流下断面を確保することで降雨時の雨水貯留効果にも期待。

## 森林整備センターの取組事例（水源林造成事業）

### ◆ 鶴川流域

- ・流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施しています。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策



次年度以降も引き続き計画的に除間伐等の森林整備を実施予定

[北海道] 沙流川水系河川整備計画流域懇談会 (2021年11月4日)



[北海道] 沙流川水系河川整備計画 縦覧 (2021年11月8日～12月10日)



流域治水に関する説明資料

## 【補足説明】流域治水とは

### 【流域治水とは】

- ・ 水害の激甚化・頻発化に備え、集水域から氾濫域にわたる流域全体のあらゆる関係者が協働して水害を防止・軽減する治水対策を「流域治水」という。
- ・ 流域治水に関する協議・情報共有の場が「流域治水協議会」



### <氾濫を防ぐ・減らす>

- ・ 河道掘削、堤防整備
- ・ 既存ダムの事前放流
- ・ 治山対策、森林整備 など

### <被害対象の減少>

- ・ 低リスク地域への移転誘導 など

### <被害の軽減、早期復旧>

- ・ ハザードマップの周知
- ・ 浸水対策による避難所機能の維持 など

※国土交通省ホームページより（資料の一部を抜粋）

53

## 沙流川圏域河川整備計画[変更] (指定区間)について

流域懇談会及び縦覧等において、水害の激甚化・頻発化に対しては、あらゆる関係者が協働して流域治水を推進することにより、防災・減災に努めることを説明・周知した。

➤ 室蘭地方気象台 流域治水プロジェクトの取組  
➤ 気象情報等の改善

鶴川・沙流川流域治水協議会（第5回） 資料

顕著な大雨に関する情報の提供 令和3年6月17日から運用

- ・毎年のように線状降水帯による顕著な大雨で数多くの甚大な災害が発生
- ・線状降水帯による大雨が、災害発生危険度の高まりにつながるものとして社会に浸透
- ・線状降水帯による大雨が発生している場合は、危機感を高めるためにそれを知らせてほしいという要望

大雨による災害発生危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。

※ この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報です。警戒レベル4相当以上の状況で発表します。

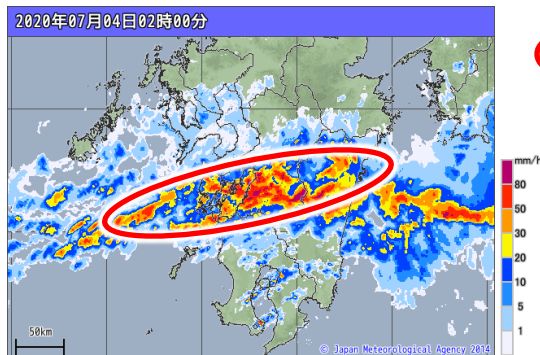
## 「線状降水帯」による大雨の危機感をお伝えします

### 線状降水帯に関する情報の例

#### 顕著な大雨に関する胆振・日高地方気象情報

胆振地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続けています。命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生危険度が急激に高まっています。

### 線状降水帯に関する情報を補足する図情報の例



○ 大雨災害発生危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域

## ➤ 室蘭地方気象台 流域治水プロジェクトの取組

鶴川・沙流川流域治水協議会（第5回） 資料

### 気象情報等の改善

#### 記録的短時間大雨情報の改善 令和3年6月8日から運用

- 記録的短時間大雨情報は、大雨警報発表中に、現在の降雨がその地域にとって稀にしか観測しない雨量であることを伝えることで、どこで災害発生の危険度が高まっているかを危険度分布（キキクル）で確認し、自主的な安全確保の判断を促すもの。
- 記録的短時間大雨情報を、当該市町が警戒レベル4相当の状況となっている場合にのみ発表することで、災害発生の危険度が急激に上昇し、速やかな安全確保が必要な状況となっていることを適切に伝えられるように改善しました。

#### これまで

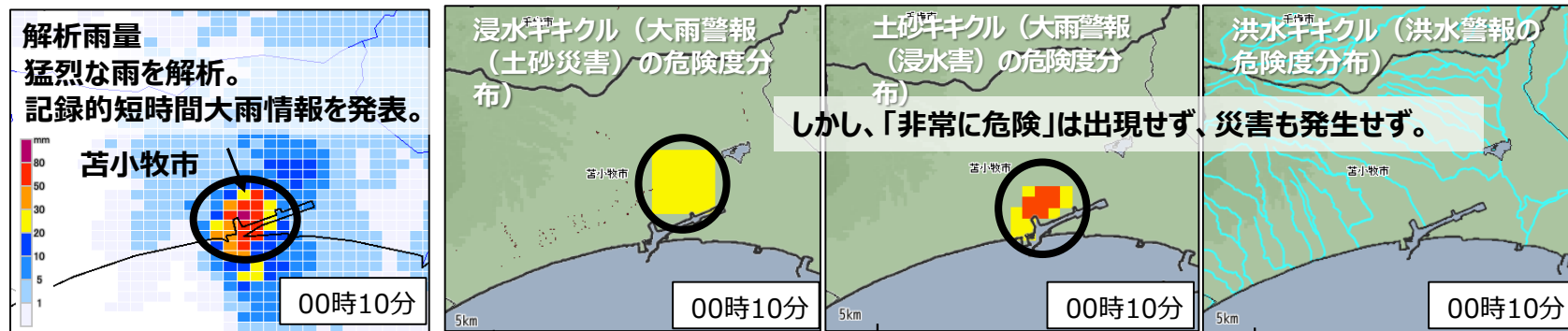
大雨警報を発表中に、記録的短時間大雨情報の基準に到達したときに発表。

災害発生と結び  
つきが強い情報に  
改善

#### 改善後

キキクル（危険度分布）で「非常に危険」（警戒レベル4相当：**紫色**）以上が出現し、記録的短時間大雨情報の基準に到達したときにのみ発表。

#### 令和元年11月12日の胆振地方の例



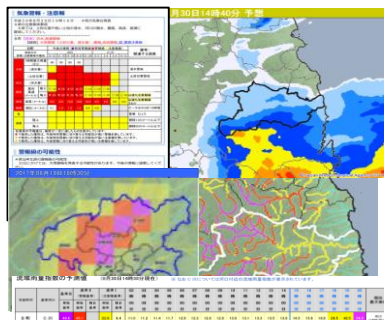
キキクル（危険度分布）の危険度を発表条件に加えることで、災害発生の危険度が急激に上昇し、速やかな安全確保が必要な状況となっていることが伝わるように改善します。

## ➤ 室蘭地方気象台 流域治水プロジェクトの取組 気象防災ワークショップの実施協力

鶴川・沙流川流域治水協議会（第5回） 資料

気象防災ワークショップとは、防災気象情報を活用して、避難情報の発令など、災害発生時の市町の防災対応を疑似体験することができるものです。

### 各種の防災気象情報



多様な参加者の間での  
議論による、相互理解の醸成  
と、新たな気づき



災害対応グループワーク

(災害対応を疑似体験)



内閣府  
「避難情報に関するガイドライン」に基  
づく解説

防災気象情報の理解・活用  
(読み解き)

ガイドラインを、気象状況などに  
当てはめて具体的に考えること  
によるより深い理解

### ワークショップの種類

#### ● 中小河川洪水災害編

#### ● 土砂災害編

#### ● 風水害編

※オンラインでの実施も可能です。

大雨による様々な災害への対応を検討していただくため、3種類の教材一式（検討に用いる防災気象情報：土砂災害警戒判定メッシュ 情報、降水短時間予報、洪水警戒の「危険度分布」、台風進路他予想図など）を用意しています。

どの教材が良いか迷った場合はご相談ください。

### 期待される成果

- 防災気象情報の種類や内容の基本を理解することができます。
- 避難情報の発令に必要な検討・判断や、危険地域の住民等への避難情報の伝達等をより迅速に行うことができます。

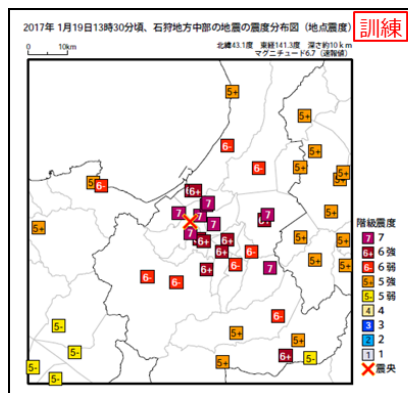
# ➤ 室蘭地方気象台 流域治水プロジェクトの取組

鶴川・沙流川流域治水協議会（第5回） 資料

## 防災訓練や防災イベント、防災教育等への協力

訓練資料やシナリオの作成について、ご協力します。また、展示ブースでの解説や防災パネルの貸出、防災に関する講演などを行っています。

将来を担う子供たちへ向けて、教育関係機関などとも連携しながら教育強化を行っています。



〇〇町 防災対応訓練 シナリオ

| 時刻    | 付 与 状 況                            |
|-------|------------------------------------|
| 8:45  | 大雨（浸水害）警報 発表<br>洪水警報 発表<br>暴風警報 発表 |
| 9:30  | 土砂災害警戒情報 発表                        |
| 9:50  | 道道△△線 倒木                           |
| 9:50  | 水防警報 発表<br>〇〇川 氾濫注意水位超過            |
| 10:00 | 「台風××号災害対策本部」設置                    |
| 10:30 | □□川 護岸決壊                           |



2021年9月7日 日高町立富川小学校における防災教育

より効果的な訓練や防災イベントになるよう、シナリオ作成等の企画段階から協力を行います。



気象だけではなく、地震・津波、火山などの授業も実施しています。

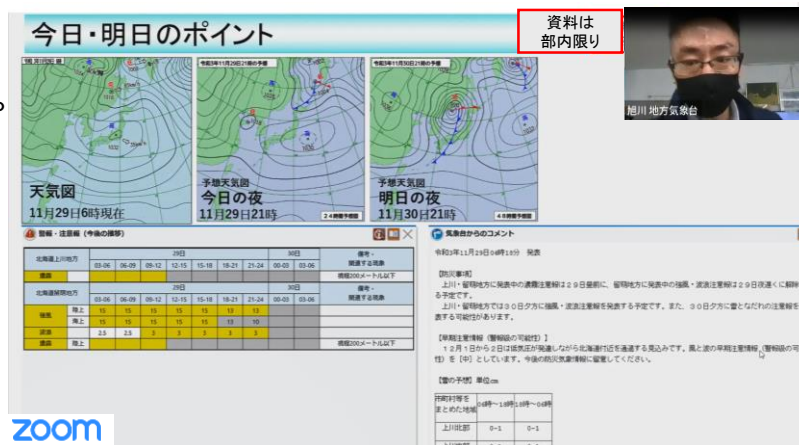
※テレビ会議を利用した協力も可能です。

## ■定期的な気象解説の実施

### 【解説内容】

- 》 向こう一週間の天気について解説。
- 》 防災上注意・留意している気象現象について
  - ・ 「気象台からのコメント」
  - ・ 「警報・注意報（今後の推移）」
  - ・ 「早期注意情報（警報級の）可能性」

の内容も適宜補足

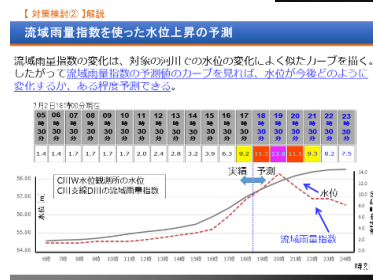


## ■気象防災ワークショップの実施

内閣府「避難情報に関するガイドライン」を基本とし、気象台から発表される防災情報に基づいて、架空の町の防災担当として防災対応を疑似体験していただきます。**令和3年度は、オンラインにより実施**

土砂災害あるいは洪水災害が発生するおそれがある状況において、気象台から発表される様々な情報を参照しながら少人数によるグループワークを行います。

ワークショップを通じて、各種防災気象情報を適切に理解し、有効活用するとともに、体制の強化や避難情報発令のタイミングなどに関する検討を行い、判断のポイントを学ぶことで防災対応力向上を目指します。



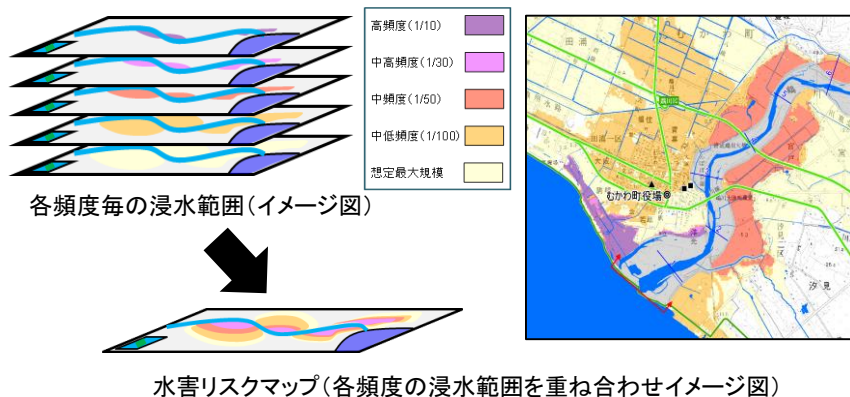
# 流域治水プロジェクトの取組（鵜川）

鵜川・沙流川流域治水協議会  
（第5回） 資料

## まちづくりでの活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の提供

（室蘭開発建設部）

- ・まちづくり、防災計画、避難経路等の検討を想定した、浸水規模別の水害リスクを多段的に表示した水害リスクマップを作成



## 訓練の実施

（室蘭開発建設部）



- ・鵜川の豊城2号樋門・田中樋門において災害発生時に迅速に運用できるよう災害対策用機械の操作訓練を実施。

## 防災教育の実施

（室蘭開発建設部・むかわ町）

児童への実践的かつ専門的な防災教育を通じて、防災・減災に関する意識を向上してもらうとともに、各種災害に対し自らが考えることの大切さに気づいてもらうことを目的とし、鵜川中央小学校において、河川防災学習を実施。  
（宮戸小学校との合同学習として実施）

## 鵜川中央小学校 河川防災学習 開催結果

～ ハザードマップの見かた & マイ・ハザードマップをつくろう ～

### 開催概要

|      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| 実施場所 | むかわ町立鵜川中央小学校<br>(むかわ町花園町1丁目14)       |
| 実施日  | 令和3年11月25日木曜                         |
| 実施時間 | 10:20～11:45（5分休憩含む）                  |
| 対象学年 | 鵜川中央小学校 第5学年 27名<br>宮戸小学校 第5学年 2名    |
| 対象科目 | 社会：ハザードマップの見かた<br>社会：マイ・ハザードマップをつくろう |



むかわ町立鵜川中央小学校



グループ学習



座学講習

# 流域治水プロジェクトの取組（沙流川）

鶴川・沙流川流域治水協議会  
（第5回） 資料

## タイムラインの普及推進

（室蘭開発建設部・平取町・NHK）

### 平取町荷菜地区 コミュニティタイムライン ワークショップを開催

【実施日時】 令和3年11月25日（1回目）、令和3年12月16日（2回目）

【場 所】 荷菜多目的研修センター（平取町字荷菜73-9）

【参 加 者】 荷菜自治会町内会、平取町まちづくり課、北海道開発局室蘭開発建設部治水課  
オブザーバー（NHK含む）



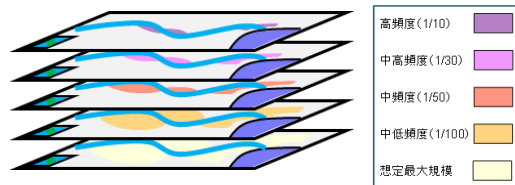
1回目ワークショップの様子



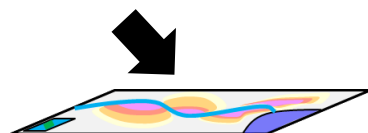
2回目ワークショップ  
NHK 防災アプリ『ディザスタースコープ』の紹介

## まちづくりでの活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の提供

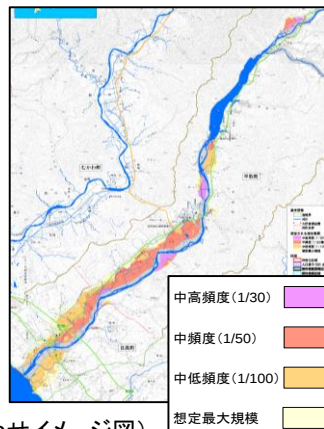
・まちづくり、防災計画、避難経路等の検討を想定した、浸水規模別の水害リスクを多段的に表示した水害リスクマップを作成（室蘭開発建設部）



各頻度毎の浸水範囲（イメージ図）



水害リスクマップ（各頻度の浸水範囲を重ね合わせイメージ図）



## 防災教育の実施

（室蘭開発建設部・日高町・平取町・室蘭地方气象台）

・児童への実践的かつ専門的な防災教育を通じて、防災・減災に関する意識を向上してもらうとともに、各種災害に対して自らが考えることの大切さに気づいてもらうことを目的とし、富川小学校における「一日防災学校」の一環として、座学講習とグループ学習による河川防災学習を実施した。（10月には平取町 振内小学校においても開催）

### 富川小学校 河川防災学習 開催結果

～ 大雨から身を守る & マイ・ハザードマップをつくろう ～

#### 開催概要

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 実施場所 | 日高町立富川小学校（日高町富川東1丁目1-1）           |
| 実施日  | 令和3年9月7日火曜                        |
| 実施時間 | 10:25～12:00（5分休憩含む）               |
| 対象学年 | 第5学年 2クラス49名（体育館にて一斉実施）           |
| 対象科目 | 理科：大雨から身を守る<br>社会：マイ・ハザードマップをつくろう |



日高町立富川小学校



グループ学習



座学講習

# 鵜川沙流川流域治水プロジェクト（住民説明（住民参加））

鵜川・沙流川流域治水協議会  
（第5回） 資料

- ・ 気候変動による水災害リスクの増大を踏まえた対策の必要性や流域治水の考え方や取組内容について説明。
- ・ 過去の洪水被害についても経験されるなど地域に長年住まわれているほか、鵜川・沙流川流域での地域活動をされている河川協力団体と流域治水について情報共有した。

## 【開催概要】

○日 時：令和3年11月29日（月） 10:00～12:00

○開催場所：むかわ町 四季の館 会議室

○次第

### ①流域治水の概要説明

- ・ 気候変動を踏まえた水害対策の必要性
- ・ 流域治水の概要
- ・ 鵜川沙流川流域治水協議会の設置について
- ・ 鵜川及び沙流川水系における流域治水プロジェクトについて

### ②流域治水×グリーンインフラ

- ・ グリーンインフラの機能と効果
- ・ 鵜川及び沙流川水系で実施予定のグリーンインフラの内容

### ③その他（鵜川沙流川における河川事業の概要、かわたびほっかいどうの取組について等）

## 【出席者】

北海道開発局 室蘭開発建設部 治水課、苫小牧河川事務所  
河川協力団体 NPO法人 沙流川愛クラブ  
河川協力団体 ネイチャー研究会inむかわ

## 【主な意見】

○鵜川沙流川で実施される流域治水の具体的施策について知ることができた。



室蘭開発建設部治水課から流域治水の概要説明



出席者との意見交換会の状況